

2020年7月22日（水） 前期終業式

今日は全校で前期の終業式が行われました。コロナ感染防止対策として、各教室ライブ中継で石橋校長先生の話を行いました。



「前期を振り返って」について、休校中の皆の取り組みを誉め、また、次の3つの点について学んだこと、その大切さについての話がありました。
「家でしっかりと学習ができること」「学校で皆と生活をし、学び、話をするのが大切であること」「パソコンやタブレットを使って学ぶこと」

「夏休みの過ごし方」について、「4月5月に学んだ家での学習を夏休みにも活かしてほしい」「新型コロナの感染に十分注意してほしい」「交通事故や水の事故に十分注意してほしい」「特に6年生は進学に向けて頑張してほしい」などの話がありました。

最後に「後期の始業式には皆、元気な顔で登校しましょう」という話でまとめられました。



その後、友愛会各部会と役員会の活動報告が、同じくライブ中継で行われました。



武蔵野東小学校は昨年度末から休校措置が始まりました。その後、700本以上の動画配信、オンラインホームルーム、オンライン授業を経て、感染防止対策に十分配慮しながら、自由登校、特別受け入れ、分散登校、短縮授業ののち、6月下旬からは通常登校の形をとってきました。武蔵野東小学校ではこれまで、ひとりの感染の報告もなく、皆、無事に、また、元気に学校生活を送ってます。